法務省矯成第1418号
令和7年5月29日

矯正管区長 殿
刑事施設の長 殿
矯正研修所長 殿（参考送付）

法務省矯正局長 小山 定 明
（公印省略）

矯正処遇等を行う日及び時間に関する訓令の運用について（依命通達）
標記について、下記のとおり定め、矯正処遇等を行う日及び時間に関する訓令
（令和7年法務省矯成訓第9号大臣訓令。以下「訓令」という。）の施行の日から
実施することとしたので、遺漏のないよう配意願います。

記

1 休憩時間（訓令第3条関係）

規則第12条第2項第1号に規定する休憩の時間帯は、矯正処遇等を行わない
時間帯であり、同時間帯は分割して定めても差し支えないが、食事、運動、入浴
等とは別の時間帯として設けられたものであることに留意すること。

2 矯正処遇等を行う時間の告知（訓令第4条関係）

炊場で作業を行わせる場合その他の常態的に1日につき8時間を超えて矯正処
遇等を行う場合には、例えば、その矯正処遇等を指定した際に、1日につき8時
間を超えて矯正処遇等を行うことが多い旨を説明した上で、順点表により早出の
当番者や当番班を示す方法により告知すれば足りること。

3 懲役受刑者の各種指導を実施する日及び時間帯

懲役受刑者の各種指導を実施する日及び時間帯については、規則第46条及び
第47条の規定によるほか、必要に応じ、改正規則附則第3条第2項第2号の規
定により専ら作業以外のものを行う日として定める日を活用するなどして、十分
な指導時間の確保に配慮すること。